

参考資料（アンケート結果）

「かわさき家庭と地域の日」のアンケート結果概要について

川崎市立学校では、10月のスポーツの日を含む3連休後の火曜日を学校休業日とする「かわさき家庭と地域の日」を平成30年度より試行的に設定しています。これまでの試行結果を検証するため、保護者及び児童生徒、各学校長、各区地域教育会議議長へのアンケートを実施しましたので、結果を報告いたします。

1 「かわさき家庭と地域の日」のアンケート対象

- ・市立小・中学校保護者
- ・児童・生徒（校種ごとに各区1校の小学校5学年、中学校1学年）
- ・市立学校校長
- ・各区地域教育会議議長

2 保護者アンケートの結果

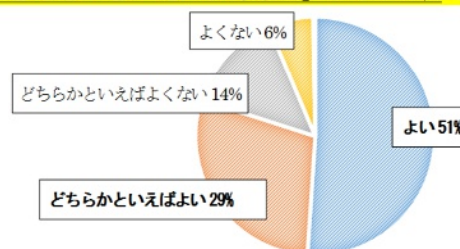
(1) 保護者アンケートの概要（実施期間 令和5年10月11日（水）～10月31日（火）、回答方法 LoGo フォーム、**回答数 37,199件 回答率 34.2%**）

(2) アンケート結果

ア 「かわさき家庭と地域の日」を設定していることについて

「よい」又は「どちらかといえばよい」が79.95%、「よくない」又は「どちらかといえばよくない」が19.78%であった。

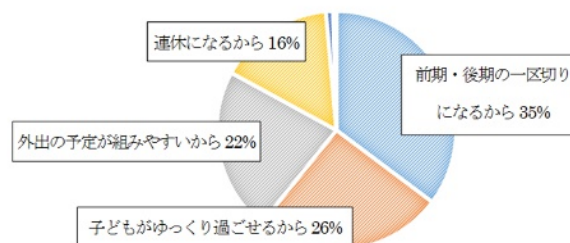
選択肢	回答者数	割合
よい	18,996人	51.07%
どちらかといえばよい	10,742人	28.88%
どちらかといえばよくない	5,092人	13.69%
よくない	2,265人	6.09%
未回答	104人	0.27%



イ 「よい」、「どちらかといえばよい」を選んだ理由について

「前期・後期の一区切りになるから」が35.24%、「子どもがゆっくり過ごせるから」が25.58%であった。

選択肢	回答者数	割合
前期・後期の一区切りになるから	10,479人	35.24%
子どもがゆっくり過ごせるから	7,606人	25.58%
外出（旅行を含む）の予定が組みやすいから	6,582人	22.13%
連休になるから	4,652人	15.64%
その他	292人	0.98%
未回答	127人	0.43%



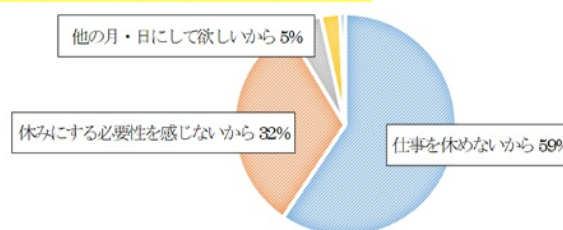
○その他（自由記述）

子どもとゆっくり過ごせる・出かけられるから等（103件）、子どもが喜んでいたら、子どもが休めるから等（45件）、平日のため、混雑を気にせず出かけられるから等（43件）等

ウ 「よくない」、「どちらかといえばよくない」を選んだ理由について

「仕事を休めないから」が59.34%、「休みにする必要性を感じないから」が31.89%であった。

選択肢	回答者数	割合
仕事を休めないから	4,372 人	59.43%
休みにする必要性を感じないから	2,346 人	31.89%
他の月・日にして欲しいから	380 人	5.17%
その他	206 人	2.80%
未回答	53 人	0.71%



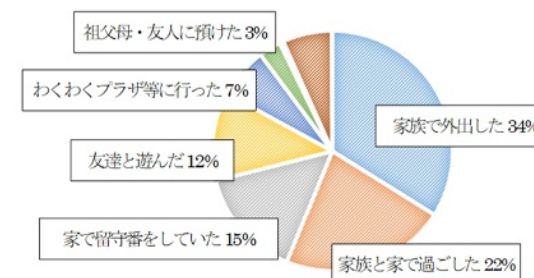
○その他（自由記述）

仕事が休みづらい、職場にも市立学校に通う子どもの保護者が多く休みづらいから等（75 件）、家族で過ごせない・家族と休みが合わないから等（42 件）・趣旨が分からないから、馴染みがないから等（31 件）等

エ 今年度の「かわさき家庭と地域の日」の児童生徒の過ごし方について

「家族で外出（旅行を含む）した」が33.87%、「家族と家で過ごした」が22.33%であった。

選択肢	回答者数	割合
家族で外出（旅行を含む）した	12,601 人	33.87%
家族と家で過ごした	8,307 人	22.33%
家で留守番をしていた	5,527 人	14.86%
友達と遊んだ（わくわくプラザ・こども文化センター以外で）	4,420 人	11.88%
わくわくプラザ・こども文化センター等に行った	2,549 人	6.85%
祖父母・友人に預けた	1,107 人	2.98%
地域の行事に参加した	193 人	0.52%
その他	2,465 人	6.63%
未回答	30 人	0.08%



○特記事項

・「よい」又は「どちらかといえばよい」と回答した保護者の子どものうち40.24%が「家族で外出（旅行を含む）した」、24.40%が「家族と家で過ごした」と回答
 ・「よくない」又は「どちらかといえばよくない」と回答した保護者の子どものうち34.84%が「家で留守番をしていた」、16.80%が「わくわくプラザ・こども文化センター等に行った」、14.00%が「家族と家で過ごした」と回答

○その他（自由記述）

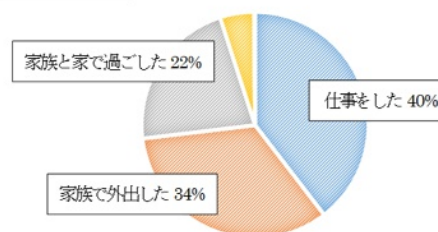
塾、習い事、外部部活動、クラブ活動等に参加等（463 件）、体調不良で休養等（443 件）、民間学童、デイサービス等に行った等（376 件）等

(参考資料)「かわさき家庭と地域の日」のアンケート結果概要

オ 今年度の「かわさき家庭と地域の日」の保護者の過ごし方について

「仕事をした」が39.56%、「家族で外出（旅行を含む）した」が33.54%であった。

選択肢	回答者数	割合
仕事をした	14,717 人	39.57%
家族で外出（旅行を含む）した	12,478 人	33.54%
家族と家で過ごした	8,148 人	21.90%
その他	1,803 人	4.85%
未回答	53 人	0.14%



○特記事項

・「よい」又は「どちらかといえばよい」と回答した保護者のうち39.96%が「家族で外出（旅行を含む）した」、24.45%が「家族と家で過ごした」、30.75%が「仕事をした」と回答

・「よくない」又は「どちらかといえばよくない」と回答した保護者のうち75.28%が「仕事をした」と回答

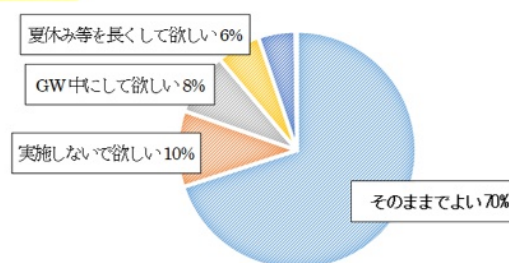
○その他（自由記述）

子どもの付き添い・送迎等をした等（習い事、病院等）（321件）、仕事をした等（250件）、子どもの友達・友達家族と過ごした等（250件）等

カ 「かわさき家庭と地域の日」の実施時期について

「そのままよい」が70.03%、「実施しないで欲しい」が10.33%であった。

選択肢	回答者数	割合
そのままよい	26,049 人	70.03%
実施しないで欲しい	3,843 人	10.33%
ゴールデンウィーク中にして欲しい	3,141 人	8.44%
夏休み・冬休みを長くして欲しい	2,216 人	5.96%
その他	1,875 人	5.04%
未回答	75 人	0.20%



○特記事項

・「よい」又は「どちらかといえばよい」と回答した保護者のうち85.98%が「そのままよい」と回答

・「よくない」又は「どちらかといえばよくない」と回答した保護者のうち49.69%が「実施しないで欲しい」、19.02%が「夏休み・冬休みを長くして欲しい」と回答

○その他（自由記述）

別の日にして欲しい（月初月末は避けて欲しい、10月は休みが多いので避けて欲しい、他の時期がよい等）（211件）、連休前の金曜日にして欲しい等（204件）

・祝日の少ない月にして欲しい等（184件）等

キ その他の意見について

「継続して欲しい、よい取組だと思う、家族で出かけるのによい」が3,335件、「時期を見直して欲しい等」が1,054件あった。

継続して欲しい、よい取組だと思う、家族で出かけるのによい等（3,335件）、時期を見直して欲しい等（1,054件）、仕事が休みづらい、余計な出費がかかる等（939件）、廃止して欲しい、学校があった方がよい等（899件）等

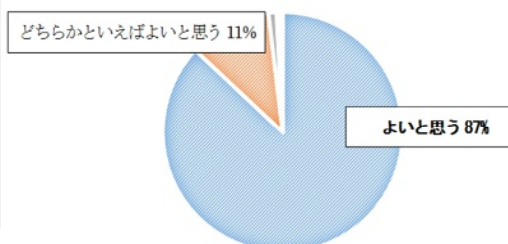
3 児童生徒アンケートの結果

- (1) 児童生徒アンケートの概要 (実施期間 令和5年10月11日(水)～11月1日(水)、回答方法 LoGo フォーム、回答数 1,461件 回答率 81.2%)
 (2) アンケート結果

かわさき家庭と地域の日について

「よいと思う」又は「どちらかといえばよいと思う」が98.09%、「よくないと思う」又は「どちらかといえばよくないと思う」が1.51%であった。

選択肢	回答者数	割合
よいと思う	1,271人	87.00%
どちらかといえばよいと思う	162人	11.08%
どちらかといえばよくないと思う	16人	1.10%
よくないと思う	6人	0.41%
未回答	6人	0.41%



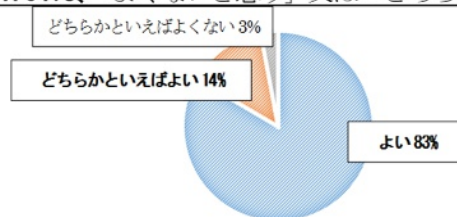
4 学校長アンケートの結果

- (1) 学校アンケートの概要 (実施期間 令和5年10月11日(水)～11月2日(木)、回答方法 LoGo フォーム、回答数 169件 回答率 100%)
 (2) アンケート結果

「かわさき家庭と地域の日」を設定していることについて

「よいと思う」又は「どちらかといえばよいと思う」が97.04%、「よくないと思う」又は「どちらかといえばよくないと思う」が2.96%であった。

選択肢	回答者数	割合
よい	141人	83.43%
どちらかといえばよい	23人	13.61%
どちらかといえばよくない	5人	2.96%
よくない	0人	0%



5 各区地域教育会議議長アンケートの結果

- (1) 各区地域教育会議議長アンケートの概要 (実施期間 令和5年10月11日(水)～10月27日(金)、回答方法 LoGo フォーム、回答数 7件 回答率 100%)
 (2) 回答内容 (抜粋)

- ・中学生にとって部活がない休日はあまりないので、その日に友人や家族と一緒に過ごすことができるのはよい。また学校外での活動に参加できれば更によい。
- ・年度ごとに休日は決まっているので、積極的に活用するように動けばよいと思う。
- ・大人が休みになるような川崎市からの更なるアナウンスが必要かと思う。
- ・仕事は祝日扱いにならない。大人は何も変わらない。
- ・誰に、なんのために、市民に周知が足りない。
- ・家庭や地域で親子が遊びや学習体験等を行うということを促すため、親も休みである土日祝祭日に設定することで、親子で遊びに出かけたり地域行事に参加したりがしやすくなるようになり、目的達成も進むのではないかな。等